

2021年12月7日

各位

大日本住友製薬株式会社

**マレーシアにおける現地法人設立のお知らせ**

大日本住友製薬株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:野村 博)は、2021年12月7日付けで、当社100%出資の子会社である Sumitomo Pharmaceuticals Asia Pacific Pte. Ltd.(以下「SPAP 社」)の100%子会社として、マレーシアに現地法人を設立しましたので、お知らせします。

当社は、マレーシアにおいて、現地の提携会社を通じてカルバペネム系抗生物質製剤「MERONEM<sup>®</sup>」(一般名:メロペネム水和物、国内販売名:「メロペン<sup>®</sup>」)を販売しており、2022年には、現在承認申請中の非定型抗精神病薬「LATUDA<sup>®</sup>」(一般名:ルラシドン塩酸塩)の発売を予定しています。本現地法人の設立により、現地提携会社とのさらなる連携強化および「LATUDA<sup>®</sup>」を含む今後の新製品の自販体制の構築を目指します。また、医療現場のニーズを充足するエビデンスを創出、発信することにより開発品および製品の価値最大化を担うメディカルアフェアーズ業務のアジア(日本、中国を除く)における統括機能をマレーシアに配置します。

当社は、中国、シンガポール、タイおよび台湾に現地法人、ベトナムに駐在員事務所を有しており、医薬品の成長市場であるアジアに注力しています。本現地法人設立により、マレーシアにおける上市品の価値最大化およびアジアにおけるビジネス基盤のさらなる強化を目指します。

(ご参考)

**マレーシア現地法人の概要**

|     |   |
|-----|---|
| 会社名 | Sumitomo Pharma Malaysia Sdn. Bhd.                      |
| 設立  | 2021年12月7日  |
| 代表者 | 瀨瀬 義隆   |
| 資本金 | 200万マレーシアリングgit(約5,400万円 <sup>※</sup> )                 |
| 従業員 | 11名   |
| 機能  | マレーシア国内における医療用医薬品の販売、<br>医療従事者に対する製品情報および医学・科学的情報の提供・収集 |
| 株主  | SPAP 社  |
| 所在地 | クアラルンプール市   |

※ 1 マレーシアリングgit=27円で算定

以上

○本件に関するお問い合わせ先

大日本住友製薬株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
(大阪) TEL 06-6203-1407 / (東京) TEL 03-5159-3300